

取説No. D1145-W27 KI/S・T-02

■ 定格

| 型 番                                        | 定格電圧   | 入力電流  | 消費電力  | 使用ランプ |
|--------------------------------------------|--------|-------|-------|-------|
| AD1145W27・AD1145B27<br>AD1147W27・AD1147B27 | AC100V | 0.27A | 17.7W | LED   |

■ 施工手順 △ 注意 取付けの際は必ず電源を切ってください。感電の原因になります。

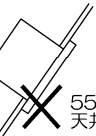
※この図は一部抽象化した共通部品図です。  
※部品の有無・損傷を確認し、不備の際は取付けないでください。

このような場所には取付けないでください。

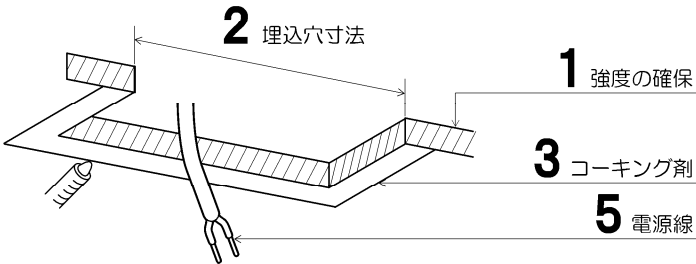
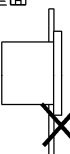


傾斜天井

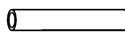
壁面



55°を超える天井



〈付属部品〉

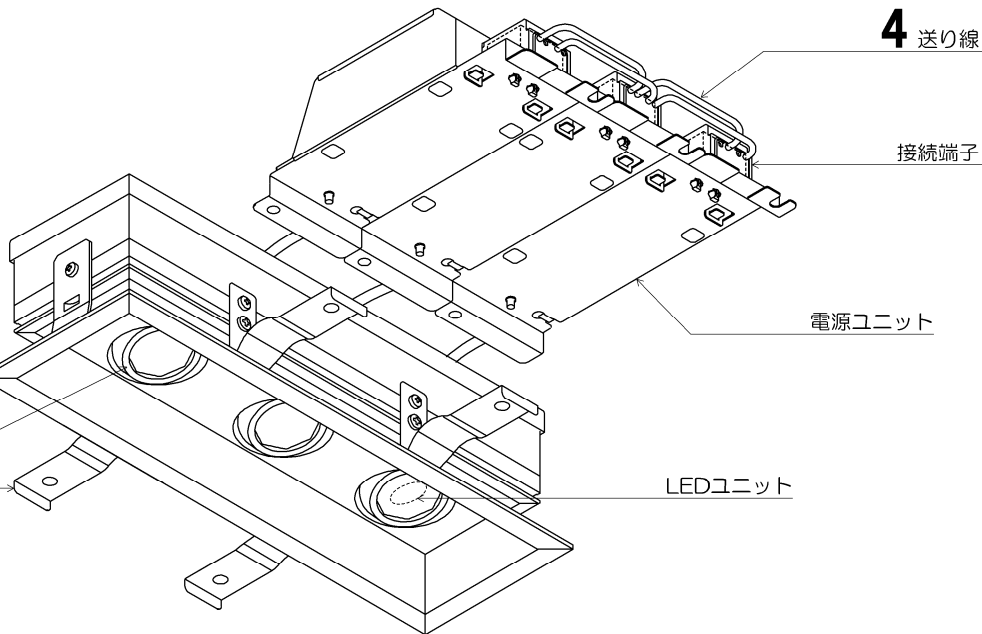


保護チューブ  
150mm・・・4本

6 枠

本体

取付バネ



1 施工前の確認

器具重量に耐えられるよう、取付部の強度を確保する。

2 天井に埋込穴をあける

| 埋込穴寸法                           | 天井材厚   |
|---------------------------------|--------|
| $75 \pm 2_0 \times 225 \pm 2_0$ | 5~25mm |

3 取付面が凹凸のある天井の場合

取付面と本体の間にすきまが発生している場合は、コーキング剤で天井面を平面にする。

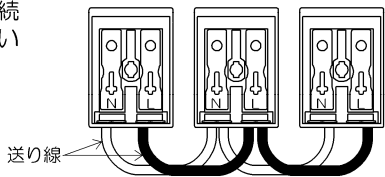
△ 注意 タイル面などの取付面に凹凸がある場合はすきまを埋めてください。  
火災・感電の原因になります。または気密性が保たれません。

4 配線回路を確認する

出荷時は一括回路になっているので、個別回路にする場合は送り線ははずして使用する。

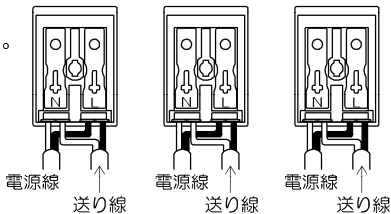
一括回路の場合（出荷時）

※送り線は絶対に接続端子からはずさないでください。



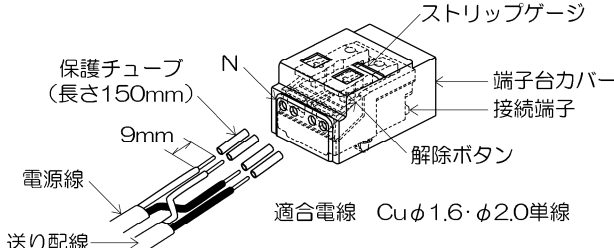
個別回路の場合

※送り線は必ず取りはずしてください。



5 電源線を接続する

ストリップゲージに合わせて電源線の被覆をむき、必ず付属の保護チューブに通してから、端子台力バーを突き破り接続端子に確実に差し込む。  
このとき、電源線は器具から離して施工する。また、送り配線は照明器具専用とする。（送り総容量6A以下）  
外す時は解除ボタンを押しながら、電源線を抜く。但し、無理な力を加えないでください。接続端子が破損します。  
※個別回路の場合は、保護チューブは不要です。



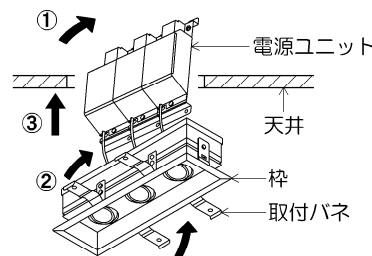
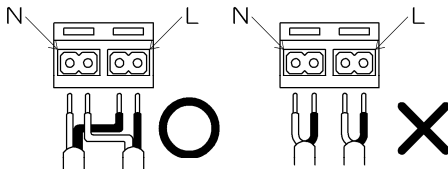
△ 警告 電源の接続は確実に行ってください。  
端子台力バーを外さずに電源線を接続してください。  
接続が不完全な場合や電源線が器具に接触した場合、容量オーバーした場合は火災・感電の原因になります。

6 枠を取付ける

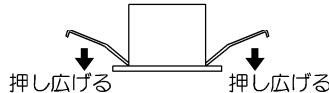
- ①電源ユニットを天井穴に入れる。
- ②取付バネ(4本)を矢印の方向に押さえる。
- ③枠を天井穴へ入れ、押し上げる。

＜傾斜天井に取付ける場合＞

接続端子を傾斜方向下側にして取付ける。



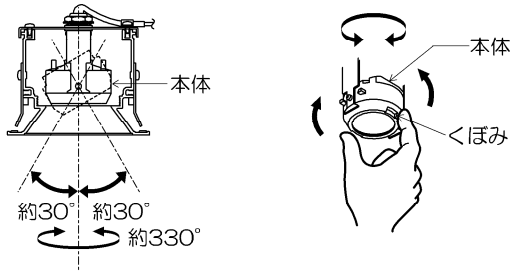
※天井材厚が薄い場合、天井との間に隙間が空くことがありますので、この場合は一度バネを押し広げてから埋込穴に挿入してください。



7 点灯の確認を行なう

■ 照射方向の調節について

- 照射方向を調節する場合は、本体のくぼみを指でつまんで行ってください。  
指定範囲以上、無理に動かさないでください。



■ 照射距離について

- 照射距離により被照射面が変色・変質するおそれがあります。  
被照射面との距離は0.1m以上離してください。

